

WSD BlogをC4SAで動かす手順

- キャンバスを開く
- 「PHPバージョン管理」 からバージョンを5.4に変更
- プログラムをGithubからコピーしてくる
 1. 「ファイル」 からpublic_htmlフォルダをクリック。中にindex.phpがあればOK
 2. 「Git登録」 （WebDAVの左のボタン） をクリック。以下の内容を入力して実行
 - リポジトリURL：https://github.com/shotana/WSD-Blog.git
 - ディレクトリ名：wsd_blog
- データベースを作る。
 1. 「共有MySQL」メニューからphpMyAdminの管理画面を開く。
 2. 左のリストから自分のデータベースの名前をクリック
 3. 「SQL」 をクリック
 4. テキストエリアに db_schema.sql の内容をコピー。
 5. 実行
 6. 確認：「構造」をクリックして、テーブルが2つ、「articles」と「users」があればOK
- PHPからデータベースに接続するための設定
 1. 「共有MySQL」メニューの「ホスト」「ローカルIP」「ユーザー」「パスワード」をコピーしておく
 2. 「ファイル」 からconfig.phpを開く
 3. 5行目の DATABASE_NAME の部分をコピーしたユーザーの値に置き換え
 4. 6行目の USERNAME の部分をコピーしたユーザーの値に置き換え
 5. 5行目の PASSWORD の部分をコピーしたパスワードの値に置き換え
 6. 5行目の HOST の部分をコピーしたローカルIPの値に置き換え
- TwitterAPIの設定
 1. TwitterRestAPIのページでアプリケーション登録を行う
 1. https://apps.twitter.com/app/new を開き、フォームに下記のように入力し、
 - Name: アプリケーション名。好きな名前を入力する。
 - Description：適当な説明を入力する。10文字以上。
 - Website: 自分のキャンバスのURL + wsd_blog とする。例えば自分のキャンバスのURLが abc.com ならば http://abc.com/wsd_blog とする。
 - Callback Url: 自分のキャンバスのURL + wsd_blog/twitter-login.php とする。例えば自分のキャンバスのURLが abc.com ならば

`http://abc.com/wsd_blog/twitter-login.php` とする。

- 規約に同意するチェックを入れて、ボタン「Create Your Twitter Application」を押下。

2. 上で登録したアプリケーションのページを開き、「Keys And Access Tokens」のタブを選択する。「Consumer Key (API Key)」 「Consumer Secret (API Secret)」の値を控えておく。`hybridauth/hybridauth/config.php` の39行目の `key` にConsumer Keyの値、`secret` にConsumer Secretの値を入れる。
3. `hybridauth/hybridauth/config.php` の14行目の `base_url` を書き換える。
`http://自分のキャンバスのURL/wsd_blog/hybridauth/hybridauth/` とする。例えば自分のキャンバスのURLが `abc.com` ならば
`http://abc.com/wsd_blog/hybridauth/hybridauth/` とする。末尾の `/` を忘れないように注意。

要件

- ユーザー名とパスワードを用いたユーザー登録と認証
- Twitterアカウントを用いた登録と認証
- 新規記事投稿
- 投稿記事表示

構成

- 登録: `user-register.php`
- ログイン: `login.php`
- Twitterで登録&ログイン `twitter-login.php`
- 一覧: `index.php`
- 詳細: `article.php`
- 新規投稿: `new-article.php`
- DB情報は `config.php` にて定義
- 複数箇所で呼ばれる処理は関数に纏め、`functions.php` に定義

dependency

- Twitter認証 -> [HybridAuth](#)

バージョン情報

- PHP 5.4 (C4SAと同じ)
- MySQL 5.5 (C4SAと同じ)